

教育施設情報

施設名：奈良県立医科大学附属病院

※国内留学プロジェクト事務局より：

短期プログラムについては、今後、研修内容が変更となる可能性があります。公募開始時にご確認ください。

施設基本情報 ※施設情報について、各施設への直接のお問合せはお控えください。

〒634-8522 奈良県橿原市四条町 840

URL：<https://hospital.naramed-u.ac.jp/>

診療科長/指導責任者

コース	診療科長	指導責任者
胸腔鏡/ロボット支援食道切除術コース	庄 雅之	中出 裕士
腹腔鏡/ロボット支援胃切除術コース	庄 雅之	中出 裕士
高難度膵・肝切除術コース	庄 雅之	庄 雅之
腹腔鏡下/ロボット支援肝切除術コース	庄 雅之	安田 里司
腹腔鏡下/ロボット支援結腸・直腸手術コース	庄 雅之	小山 文一

対応するプラン（コース/プログラム）

- 胸腔鏡下/ロボット支援食道切除術：超短期間型、短期間型、中期間型、長期間型
- 腹腔鏡下/ロボット支援胃切除術：超短期間型、短期間型、中期間型、長期間型
- 高難度膵・肝切除術：超短期間型、短期間型、中期間型、長期間型
- 腹腔鏡下/ロボット支援肝切除術：超短期間型、短期間型、中期間型、長期間型
- 腹腔鏡下/ロボット支援結腸・直腸手術：超短期間型、短期間型、中期間型、長期間型

各コースごとの年間手術件数

胸腔鏡/ロボット支援食道切除術コース	25	件
腹腔鏡/ロボット支援胃切除術コース	80	件
高難度膵・肝切除術コース	160	件
腹腔鏡下/ロボット支援肝切除術コース	50	件
腹腔鏡下/ロボット支援結腸・直腸手術コース	200	件

対応するプランごとの応募要件

コース	プログラム	応募要件
胸腔鏡/ロボット支援食道切除術コース	超短期	特になし
	短期	特になし
	中期	外科専門医
	長期	外科専門医

コース	プログラム	応募要件
腹腔鏡/ロボット 支援胃切除術コース	超短期	特になし
	短期	特になし
	中期	外科専門医
	長期	外科専門医

コース	プログラム	応募要件
高難度膵・肝切除 術コース	超短期	特になし
	短期	特になし
	中期	外科専門医
	長期	外科専門医

コース	プログラム	応募要件
腹腔鏡下/ロボッ ト支援肝切除術コ ース	超短期	特になし
	短期	特になし
	中期	外科専門医
	長期	外科専門医

コース	プログラム	応募要件
腹腔鏡下/ロボッ ト支援結腸・直腸 手術コース	超短期	特になし
	短期	特になし
	中期	外科専門医
	長期	外科専門医

対応するプランごとの到達目標

コース	プログラム	到達目標
胸腔鏡/ロボット 支援食道切除術コ ース	超短期	疾患、外科解剖、術野操作を理解、習得する（目標経験症例数：1例）
	短期	手術に参加し、上記についてより深く学ぶ（目標経験症例数：3例）
	中期	診療チームに所属し、手術、周術期管理を学ぶ（目標経験症例数：10例）
	長期	チームの一員として主体的に手術、周術期管理、関連研究にも参加する（目標経験症例数：20例、目標執刀数：2例）

コース	プログラム	到達目標
腹腔鏡/ロボット 支援胃切除術コ ース	超短期	疾患、外科解剖、術野操作を理解、習得する（目標経験症例数：1例）
	短期	手術に参加し、上記についてより深く学ぶ（目標経験症例数：5例）
	中期	診療チームに所属し、手術、周術期管理を学ぶ（目標経験症例数：15例）
	長期	チームの一員として主体的に手術、周術期管理、関連研究にも参加する（目

		標経験症例数：30 例、目標執刀数：3 例)
--	--	------------------------

コース	プログラム	到達目標
高難度膵・肝切除術コース	超短期	疾患、外科解剖、術野操作を理解、習得する（目標経験症例数：1 例）
	短期	手術に参加し、上記についてより深く学ぶ（目標経験症例数：10 例）
	中期	診療チームに所属し、手術、周術期管理を学ぶ（目標経験症例数：50 例）
	長期	チームの一員として主体的に手術、周術期管理、関連研究に参加する（目標経験症例数：100 例、目標執刀数：3 例）

コース	プログラム	到達目標
腹腔鏡下/ロボット支援肝切除術コース	超短期	疾患、外科解剖、術野操作を理解、習得する（目標経験症例数：1 例）
	短期	手術に参加し、上記についてより深く学ぶ（目標経験症例数：5 例）
	中期	診療チームに所属し、手術、周術期管理を学ぶ（目標経験症例数：30 例）
	長期	チームの一員として主体的に手術、周術期管理、関連研究にも参加する（目標経験症例数：40 例、目標執刀数：2 例）

コース	プログラム	到達目標
腹腔鏡下/ロボット支援結腸・直腸手術コース	超短期	疾患、外科解剖、術野操作を理解、習得する（目標経験症例数：1 例）
	短期	手術に参加し、上記についてより深く学ぶ（目標経験症例数：15 例）
	中期	診療チームに所属し、手術、周術期管理を学ぶ（目標経験症例数：60 例）
	長期	チームの一員として主体的に手術、周術期管理、関連研究にも参加する（目標経験症例数：120 例、目標執刀数：3 例）

給与（中期間型プログラムおよび、長期間型プログラム）

- ・ 中期間型プログラム、長期間型プログラムともに給与の支給：あり

福利厚生

- ・ 住宅手当/社宅：なし
- ・ 院内保育園/提携保育園：あり（6 か月以上の研修で申し込み時に空きがある場合）

施設の特徴：

- ✓ 手術に多く参加することができる。
- ✓ 手術の執刀の機会を多く提供できる。
- ✓ 幅広い症例を経験できる。
- ✓ ロボット支援手術を積極的に取り入れている。
- ✓ 手厚い指導が受けられる。
- ✓ 修練のシステムが確立している。
- ✓ 力量や修練期間に合わせて修練目標・プランの考慮が可能。
- ✓ 研究・学術活動の機会がある。
- ✓ 他診療科との連携が強い。

施設からの一言： 当教室は古都奈良の特定機能病院で、消化器外科、小児外科、乳腺外科を扱う総合外科教室です。年間の手術件数は約 1100 例で、低侵襲手術から高難度手術まで幅広い疾患を対象としています。地域医療を支えるとともに、様々な臨床研究やトランスレーショナルリサーチにも積極的に取り組んでいます。医局員は皆、温厚、親切、ややのんびり系です。興味のある方は、是非ともに楽しく外科研修を行いましょう！